

学校教育方針	本校の教育目標	児童の実態
1 長崎県及び佐世保市の教育方針等に基づき、本校教育目標の達成を目指していく中で、徳・知・体のバランスがとれた児童の育成を目指す。さらに、身に付けさせたい3つの資質・能力を育成していく。 ○実際の社会や生活で生きて働く知識及び技能 ○未知の状況にも対応できる思考力、判断力、表現力 等 ○学んだことを人生や社会に生かそうとする学びに向かう力、人間性 等	ふるさとを愛し、 進んで学び行動する、 心豊かな児童の育成 ～いつでも夢をいだいて～	・人なつっこく、素直で明るい。 ・全学年をとおして仲がよく、外遊びを好む。 ・係・当番活動を進んで行う。
2 下校時に、児童の顔が輝く学校をめざしていく。		地域の実態
3 学校・家庭・地域との協働により信頼関係の確立を図り、本校のよりよい校風の樹立を図っていく。		・学校に対してとても協力的で、よくまとまっている。学校教育に関心が高い。 ・九十九島、展海峰など、豊かな自然に囲まれている。

めざす学校像	めざす児童像	めざす教師像
子どもがいきいきと輝く学校 教職員がやりがいをもって仕事ができる学校 保護者や地域から信頼される学校	やさしい子 考える子 たくましい子	明るく元気のある教師 専門職としての力量を磨き合う教師 人間愛に満ちた教師

本年度の努力目標			
豊かな心の育成	確かな学力の育成	健やかな体の育成	保護者・地域との連携
自らを律しつつ、他人とともに協調し、思いやり・感動する心を育成する。 ○道徳科における「考え議論する道徳」の充実 ○あいさつ・返事・言葉遣いの徹底（本校「一徳運動」の推進） ○協力し助け合う心や善悪を判断する力の育成 ○体験活動をとおした内面に根ざした道徳性の育成 ○豊かな心を育むための掲示教育と読書に親しむ環境づくりの推進 ○人権・平和・特別支援教育の推進 ○いじめを絶対許さない学校・学級経営の推進	主体的に考え、自らを高めようとする子どもを育成する。 ○指示を待ってから動き出すのではなく、進んで学びに向かおうとする ○学びに向かう力・伝える力を高めるための授業改善 ○質の高い知識や技能の習得を図るための授業改善 ○思考力・判断力・表現力の向上を図るための授業改善 ○ICTを活用した授業づくりの推進 校内研修・研究協議の充実 ○学校及び家庭での学習規律の徹底	生涯を通じて健康・安全で活力ある生活を送るための基礎力を育成する。 ○健康診断結果や生活アンケート等を用いた児童の健康状態の把握と支援 ○多様な体験活動をとおした食への理解と楽しく感謝して食べる実践的態度の育成 ○交通安全、防災等危機管理に関する予知・回避に対する判断力と行動力の育成 ○遊びをとおした体力づくりの推進	家庭・地域と手を携えて、基本的な生活・学習習慣の定着を図る。 ○各種便りの発行やホームページの有効活用 ○授業参観、学級懇談会、PTA役委員会の充実 ○学校支援会議や学校評価の効果的な活用 ○地域団体や近隣保・幼・小・中、その他関係機関との双方向の連携の推進 ○計画的なPTA行事や地域行事への参加

具体的な取組	具体的な取組	具体的な取組	具体的な取組
・『道徳科』における「考え議論する道徳」の充実 ・思いやりの心や規範意識を育てる道徳の授業 ・様々な体験活動をとおした道徳性の育成 ・縦割り班活動 ・6月「いのちを見つめる強調月間」 ・6月～12月「平和学習」 ・12月「人権週間」 ・実態の把握と指導（いじめアンケート・面談等） ・縦割り清掃活動（だ・い・す・き）	・ふり返りの場を充実させる ・「めあて」と「まとめ」が子どもに届く授業づくりの推進 ・「言語活動の充実」を志向した授業づくりの推進 ・思考力・判断力・表現力等を育てるための授業改善 ・基礎的・基本的な知識及び技能確実な習得 ・個に応じた特別支援教育の充実 ・学校及び家庭での学習規律 ・ICTを活用した教育環境の整備・充実 学ぶ意欲の喚起 ↓ 校内研修・研究協議の充実	・保健指導（教育管理、保健管理、健康相談） ・食育指導 ・給食指導 ・各種掲示板の工夫 ・体力テストの実施と検証 ・外遊びの奨励 ・体力づくり（学び方を鍛える体育科授業の工夫、ジャックナイフストレッチ、フィットネスチャレンジ） ・縦割り班活動（遊び、清掃） ・栽培活動（野菜・花） ・各種避難訓練の実施と検証	・生活習慣と学習習慣の確立（①早寝・早起き・朝ごはん・朝トイレ②家庭学習③メディア使用のルール） ・愛宕中校区で取り組む、「みんなチャレ」の有効活用 ・生活習慣と運動習慣の改善（学校保健委員会との連携） ・「家庭から学校へ」「学校から家庭へ」の密なる相談・連絡 ・地域の方やゲストティーチャーとの授業の充実 ・登下校の見守り活動 ・専門機関との連携強化（児童相談所、子育て応援センター、発達センター等）

チーム力」と「支え合い」で学校をよりよく変える